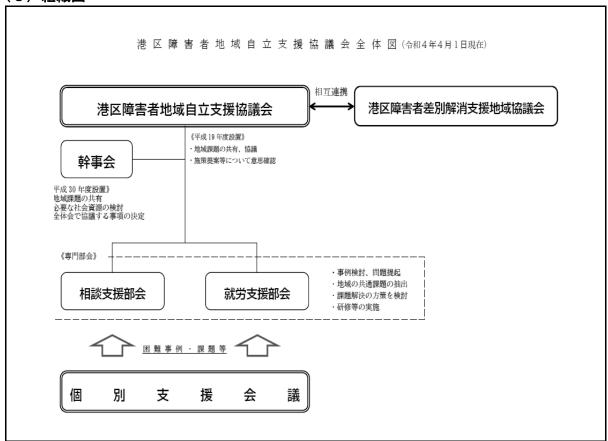
区

港区 1 地域自立支援協議会の基本事項

- (1)名称 港区障害者地域自立支援協議会
- (2) ホームページURL 未設置(開催時に開催日時の掲示あり)
- (3)組織図



2 地域自立支援協議会の委員

(1)委員名簿

<u>\ I .</u>	/ 安貝石》	'7			
No.	役職	氏 名	所属	種別	備考
1	会長	髙山 直樹	東洋大学 社会学部 社会福祉学科	学識経験者	
2	副会長	丸山 晃	東洋大学 福祉社会開発研究センター	学識経験者	
3		吉澤 豊	特定非営利活動法人 らく福祉会	学識経験者	
4		中林 秀夫	東京都港区医師会	医療関係者	
5		青木 正賢	弁護士	法曹関係者	
6		野尻 三重子	港区民生委員・児童委員協議会	民生委員・児童委員	
7		荻野 俊樹	東京都立港特別支援学校	教育関係機関	
8		田村 康二朗	東京都立光明学園	教育関係機関	
9		奥野 佳宏	港区社会福祉協議会	社会福祉協議会	
10		吉田 佳子	港区心身障害児・者団体連合会	障害当事者・家族・関係団体	
11		廣岡 孝	港区心身障害児・者団体連合会	障害当事者・家族・関係団体	
12		山本 恵理	相談支援部会	相談支援事業者	
13		長瀬 伸一	就労支援部会	障害福祉サービス等事業者	
14		高井 玲子	公募委員	地域住民	
15		髙田 千明	公募委員	地域住民	
16		永廣 柾人	公募委員	地域住民	
17		高橋 由香	公募委員	地域住民	

(2) 女员情况			
全体会· 部会名 種 別	全体会	相談支援部会	就労支援 部会
学識経験者	3		
医療関係者	1		
保健所	0		
教育関係機関	2		
雇用関係機関	0		
企業	0		
障害当事者・家族・関係団体	2		
身体・知的障害者相談員	0		
相談支援事業者	1	38	
障害福祉サービス等事業者	1		20
社会福祉協議会	1		
法曹関係者	1		
民生委員・児童委員	1		
地域住民	4		
行政職員(区市町村)	0		
行政職員(都)	0		
その他	0		
計	17	38	20

3 地域自立支援協議会の活動状況

(1) 地域自立支援協議会での協議事項(複数回答)

① 相談支援事業の運営体制に関すること。

相談支援部会の活動報告をもとに、相談支援事業所の現状や課題、相談支援専門員の更なるスキルアップなどについて協議した。

② 就労支援に関すること。

就労支援部会の活動報告をもとに、障害者本人に合った就労のあり方、就労支援事業所の現状や課題、分身ロボットを活用した働き方や超短時間雇用の促進などについて協議した。

⑧ 社会資源の開発及び改善に関すること。

障害のある方の親亡き後も見据えた住まいの確保について、現状や今後の方向性(日中サービス支援型グループホームの必要性)などについて報告・協議した。

⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること。

地域生活支援拠点等事業について、登録者数、対応事例や今後の取組などについて報告・協議した。

⑪ 障害福祉計画等に関すること。

障害福祉計画等の進捗状況について、報告・協議するとともに、令和6年度の計画見直しのための 障害のある方の暮らしに関する調査の結果を報告した。

(2) 地域自立支援協議会としての役割(複数回答)

① 情報の顕在化

各委員、各専門部会からの地域の現状や課題、区からの施策等の情報について、協議会の場で報告 し意見交換をしている。

港

区

② 情報共有·情報発信

障害のある方に関する区の施策の進捗について、必要な連絡調整・情報共有を行っている。 今年度においては、各専門部会からの活動報告を行うとともに、新規事業の報告や地域生活支援拠 点等事業について情報共有を行った。

③ 分野を越えてのネットワークの構築

相談支援部会・就労支援部会間で相互に会議に参加するなど連携を図るとともに、協議会において各部会の代表による報告や情報共有を行っている。

⑤ 地域課題の整理

各専門部会から上がってきた課題を報告し、解決の方向性などを協議している。

⑥ 課題解決に向けての検討

各専門部会からの地域の課題について、各委員からの意見・提案をもとに地域で解決できる内容なのかを検討するとともに、区の施策に反映することで解決できるかどうかを検討している。

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

障害のある方に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために、障害福祉計画等に計上した事業 の進捗状況を報告・協議している。

⑧ 社会資源の開発及び改善

各専門部会からの地域の課題について、各委員からの意見・提案をもとに地域で解決できる内容なのかを検討するとともに、区の施策に反映することで解決できるかどうかを検討している。

(3)地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 地域課題に対して取り組んだ(取り組んでいる)内容又は取り組めなかった理由等 (複数回答)

① 相談支援の質及び量

相談支援部会において、個別支援会議に重点を置き、ケースの共有、困難事例の検討や地域移行などのスキルアップ研修を行った。グループに分かれて、具体的に個別支援会議を行った事例や相談支援を進める上で困っていることなどを話し合い、事業所間で情報交換を行い、連携を強化する効果があった。

② 社会資源の開発及び改善

各部会において、移動支援などサービス提供事業所の不足や事業所同士の情報共有の強化など 地域の課題を議論し、活動報告を通して必要な地域資源について、全体会で報告・協議を行っ た。また、地域生活支援拠点等事業を進める中で、既存の資源の把握や新しい資源の検討を 行った。

⑧ 障害児支援

児童発達支援や放課後等デイサービスの事業所が不足していることと保護者が安心して就労できる環境へのニーズが高いことなど課題の共有を行った。

⑩ 就労支援

就労支援部会において、サービス種別ごとの分科会による情報共有、企業における障害者雇用 の実態を把握するための研修、超短時間雇用に関する勉強会等を行った。

③ その他 (障害のある方の住まいの確保について)

障害のある方の親亡き後も見据えた住まいの確保について、現状や今後の方向性(日中サービ ス支援型グループホームの必要性)などについて報告・協議した。

イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域移行・地域生活支援を進めるための社会資源

(1) 当事者の声や願いと有効な社会資源

港

区

地域移行・地域生活支援を進め る際の当事者の声や願い(複数 回答)		願いをかなえるために有効な社会資源(複数回答) 地 基 相 自 就 就 グ 地 地 地 日 訪 短 医 ピ 不 有 そ																
		基幹相談支援センター	事業	自立生活援助事業所	支	労定着支援事業	ム	セン		定着支援事業	日中活動の場	問系サー	事	医療機関	ピアサポート	不動産事業者(※)	有効な社会資源はない。	その他
①入所施設から退所して、地域 で暮らしたい。																		
②精神科病院から退院したい。																		
③困ったときに気軽に相談でき るところがほしい。	0	0	0					0										
④情報不足やわかりにくいときに、手助けしてくれるところがほしい。	0	0	0					0										
⑤地域で生活することに関して、いろいろな選択肢を知りたい。	0	0	0					0										
⑥地域生活を始めるにあたって の不安を解消してくれたり、自 信を取り戻すことに力になって くれたりする人がいてほしい。																		
⑦地域移行に向けて「体験の 場」がほしい。																		
⑧一人暮らしをするための物件 探しが難しいので、相談にのってほしい。																		
⑨地域移行から定着までを通して支援する仕組みがほしい。																		
⑩親亡き後の生活が心配なので、相談にのってもらえるところがほしい。	0	0	0															
⑪訪問診療や介護を利用した い。																		
⑩災害が起こったらどうすればよいか不安なので、相談にのってほしい。																		
③余暇やスポーツ活動を楽しみたい。																		
⑭その他																		
合計 ※ 陪宝者が一人莫らしできる住屋	4	4	4	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

[※]障害者が一人暮らしできる住居を探してくれる不動産事業者